

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
演習1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	中山計介、富田広幸、根岸史人、田中光雄、森謙次郎、杉山貴光、保坂美貴、佐々木真喜子、後藤綾			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
各コースやテーマ別に、実習を通して映像制作の基礎を習得する。											
到達目標											
将来仕事としてやっていきたい職業を体験し、後期から選択するコースを決定する。後期より本格化する番組制作に向けて、番組制作における各コースの役割・仕事内容をそれぞれが理解する。											
授業方法											
各コースの役割仕事内容をプロ機材を使いながら、学んでいく。個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク）を、折に触れて指導する。											
成績評価方法											
授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。学期末に試験を実施する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。毎授業のレポートで評価する。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。スタジオ、放送機材を使用する。											
回数	授業計画										
第1回	～第6回ローテーション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）										
第7回	～第11回グループ実習（ENG、ショートムービー、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）										
第12回	～第15回選択実習（プレコース選択）										